

評価会議（平成30年度中間）における委員の評価及び意見

受託者等に対する評価

1 項目ごと評価

評価項目		A委員	B委員	C委員	
企画提案 (事業計画) 内容および事業の 実施状況	協議会の取組 自律的運営に向けた 地域活動	(1)「地域課題への取組」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	4	3
		(2)「つながりの拡充」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	3	3
		(3)「組織運営」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	4	3	3
	事業の実施体制等	(1)自由提案による地域支援の提案内容等 (配点5点)	—	—	—
		(2-1)スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容等 (配点5点)	3	4	3
		(2-2)フォロー(バックアップ)体制等にかかる提案内容等 (配点5点)	—	—	—
		(3)区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容等 (配点5点)	—	—	—
	策(取組) 今年度の重点支援	区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策(取組)にかかる提案内容等 (配点5点)	4	3	3

(※) 事業者等において、取組の提案等の記載がなかった項目については、委員評価の対象外のため「—」となっています。

主な意見等

全体にかかる意見

- ・ 区の直営による潤沢なスタッフ体制での支援が順調に進んでいることは評価できると思います。
- ・ 今回、評価方法の変更があったことで、「状況4-2」「ステージ2・3」の分析において、後退した項目が散見されるのが気になります。「モデル地域」を定めるなどで、さらなる住民主体のまちづくりが進められることを期待します。

自律的運営に向けた地域活動協議会の取組)

(1)「地域課題への取組」にかかる支援の提案内容等

- ・課題を自ら発見する活動を充実させたい
- ・地域課題の設定が限定的で、的が絞られているのかもしれませんが、別の見方をすると、広範な意見の吸い上げが必要ではないかとも考えられます。

(2)「つながりの拡充」にかかる支援の提案内容等

- ・他主体との連携をより充実させたい
- ・区役所のリードが多いように見受けられますが、地域がリードする段階への転換が望まれます。

(3)「組織運営」にかかる支援の提案内容等

- ・地域によるばらつきが見られる
- ・地域公共人材の活用や適材適所の人材発掘等、多方面からの自律へのアプローチが望まれます。

事業の実施体制等

(2-1)スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容等

- ・他部署の計画づくり等の際に地域に出かけ、地域状況や人材の状況の把握に努めて欲しい。
- ・区役所とアドバイザー、相互の強み弱みを共有したうえでの有効なサポート体制を築き上げられることを期待します。

今年度の重点支援策（取組）

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる提案内容等

- ・地域カルテの取り組みは評価できるので、その成果を地活協の運営に結びつけて欲しい。
- ・区役所とアドバイザー、相互の強み弱みを共有したうえでの有効なサポート体制のもと、自律に向けたサポートのあり方を編み出されることを期待します。

【参考】受託事業者等の分析に対する意見

地域活動協議会の現在の状況についての分析

- ・議決はシステム上は適正に行われているが、本来の多くの人の意見を聞きながら運営していく状態に持って行って頂きたい
- ・地域の現状や地域課題を把握し、分析するにあたって、役員以外の地域の方々の意見を吸い上げる必要があるのではないのでしょうか。

【参考】区の方針・戦略等に対する意見

地域活動協議会の状況に対する分析

- ・地域活動協議会の現状の問題体を克服していくために、現体制の外側におかれている資源や可能性を分析する必要があるのではないのでしょうか。

【参考】区の方針・戦略等に対する意見

支援方針・戦略の内容

- ・区役所とアドバイザーが有効な役割分担をするには、目標を共有するプロセスが重要ではないのでしょうか。

(採点基準)

- 5点：期待レベルをはるかに上回っている。
- 4点：期待レベルを上回っている。
- 3点：概ね期待レベルに達している。
- 2点：期待レベルを下回っている。
- 1点：期待レベルに全く達していない。